

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 292 例
- 3 類感染症: 細菌性赤痢 3 例(感染地域: 埼玉県 1 例、国内(都道府県不明) 1 例、中国 1 例)、腸管出血性大腸菌感染症 70 例(うち有症者 49 例、うち HUS 2 例)[感染地域: 国内 69 例、タイ 1 例 国内の多い感染地域: 宮崎県(6 例)、兵庫県(6 例)** *うち 5 例は保育園における集団発生 **うち 4 例は高齢者グループホームにおける集団発生 年齢群: 10 歳未満(30 例)、10 代(9 例)、20 代(7 例)、30 代(9 例)、40 代(3 例)、50 代(5 例)、60 代(1 例)、70 歳以上(6 例) 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(36 例)、O157 VT2(9 例)、O26 VT1(6 例)、O28 VT2(1 例)、O111 VT1・VT2(1 例)、O145 VT1(1 例)、O157 VT1(1 例)、その他/不明(15 例)、パラチフス 1 例(感染地域: インド)
- 4 類感染症: E 型肝炎 1 例(感染地域: 滋賀県、感染源: 不明)、A 型肝炎 1 例(感染地域: 千葉県)、オウム病 1 例(感染地域: 宮崎県、感染源: インコ)、つつかが虫 4 例(感染地域: 神奈川県 3 例、静岡県 1 例)、デング熱 1 例(感染地域: グアテマラ)、日本紅斑熱 4 例(感染地域: 島根県 1 例、熊本県 2 例、鹿児島県 1 例)、日本脳炎 2 例(感染地域: 石川県 1 例、山口県 1 例、年齢群: とともに 60 代)、マラリア 3 例 三日熱 1 例 感染地域: インドネシア 卵形 1 例 感染地域: ガーナ 熱帯熱 1 例 感染地域: マレーシア、レジオネラ症 15 例(肺炎型 14 例、ボンティアック型 1 例)[年齢群: 40 代 1 例、50 代 3 例、60 代 2 例、70 代 3 例、80 代 4 例、90 代 2 例 感染地域: 埼玉県 2 例、愛知県 2 例、北海道 1 例(温泉)、福島県 1 例、群馬県 1 例、東京都 1 例、新潟県 1 例、富山県 1 例、福井県 1 例、岐阜県 1 例、鹿児島県 1 例、国内(都道府県不明) 1 例、米国 1 例]、レプトスピラ症 1 例(感染地域: 沖縄県、感染源: 河川)
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 11 例(腸管アメーバ症 7 例、腸管外アメーバ症 1 例、腸管および腸管外アメーバ症 3 例)[感染地域: 国内 9 例、国外(国不明) 2 例 感染経路: 性的接触 4 例(異性間 2 例、同性間 2 例)、経口(その他 1 例、不明 6 例)、ウイルス性肝炎 4 例 B 型 2 例 感染経路: とともに性的接触(異性間) C 型 2 例 感染経路: とともに不明、急性脳炎 1 例 病原体不明、10 代)、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例(孤発性プリオン病古典型)、後天性免疫不全症候群 17 例(AIDS 3 例、無症候 11 例、その他 3 例)[感染地域: 国内 13 例、米国 1 例、ミャンマー 1 例、インドネシア 1 例、国外(国不明) 1 例 感染経路: 性的接触 15 例(異性間 3 例、同性間 11 例)、異性間・同性間 1 例、不明 2 例]、梅毒 8 例(早期顕症 1 期 1 例、早期顕症 II 期 1 例、晩期顕症 2 例、無症候 4 例)、破傷風 1 例(70 代)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例(遺伝子型: VanC 1 例 菌検出検体: 血液、遺伝子型: 不明 1 例 菌検出検体: 腹水)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は 3 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(3.03)、和歌山県(0.96)、北海道(0.89)、神奈川県(0.66)、千葉県(0.61)、東京都(0.61)が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 722 例の報告があり、報告数は 3 週連続で増加した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 77%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では熊本県(0.40)、青森県(0.36)、佐賀県(0.35)が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は 3 週連続で増加した。都道府県別では鳥取県(2.5)、山形県(2.4)、愛媛県(2.3)、石川県(2.3)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は 3 週連続で増加した。都道府県別では宮崎県(19.2)、山形県(11.5)、熊本県(9.4)、大分県(8.7)が多い。水痘の定点当たり報告数は第 41 週以降増加が続いている。都道府県別では岩手県(2.4)、石川県(1.8)、福島県(1.5)、新潟県(1.5)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第 37 週以降減少が続いている。都道府県別では島根県(2.3)、沖縄県(2.2)、大分県(1.8)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県(0.54)、福井県(0.36)、宮城県(0.30)が多い。百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では千葉県(0.13)、長野県(0.09)、沖縄県(0.09)、北海道(0.06)、秋田県(0.06)が多い。風しんの報告数は 9 例と 2 週連続で増加した。都道府県別では千葉県、東京都から各 2 例、北海道、秋田県、神奈川県、岡山県、徳島県から各 1 例であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 31 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では岩手県(0.74)、北海道(0.42)、千葉県(0.35)が多い。麻しんの報告数は増加し、1 都道府県から 19 例の報告があった。都道府県別では北海道、福岡県から各 3 例、青森県、東京都、神奈川県、大阪府から各 2 例、新潟県、静岡県、愛知県、大分県、鹿児島県から各 1 例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では秋田県(1.29)、宮崎県(0.63)、群馬県(0.61)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福島県(2.7)、沖縄県(2.4)、宮城県(1.6)、青森県(1.3)が多い。成人麻しんの報告数は減少し、5 県から 7 例の報告があった。都道府県別では、山形県、沖縄県から各 2 例、埼玉県、広島県、長崎県から各 1 例の順であった。

1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん
(定点当たり)																					
愛媛県	.1	.0	2.3	3.7	1.2	.4	.1	.8	.1	.2	.2	.2	2.1								
香川県	.1	.8	.5	4.7	.3	.2	.1	.4	.3	.3	.3										
徳島県	1.3	.0	1.0	2.4	.7	.1	.0	.4	.0	.0	.0			.5							
高知県	.1	.3	.5	3.7	.4	.7	.1	.4	.3	.4	.4			.7				.3			
全国	.3	.2	1.2	4.2	.8	.4	.1	.6	.0	.0	.2	.0	.3	.0	.6	.0	.0	.4	.0	.0	.0
北海道	.9	.2	2.0	4.2	1.4	.4	.1	.4	.1	.0	.4	.0	.1	.0	.2	.2	.0	.2	.0	.0	.0
東北	.0	.2	1.4	4.3	1.4	1.0	.2	.7	.0	.0	.2	.0	.4	.5	.0	.0	.1	1.0	.0	.0	.0
関東	.4	.2	1.4	3.5	.7	.4	.1	.6	.0	.0	.2	.0	.2	.0	.7	.0	.1	.3	.0	.0	.0
甲信越北陸	.1	.1	1.4	3.2	1.1	.2	.2	.6	.0	.0	.1	.0	.3	.3	.2	.0	.4	.2	.0	.0	.0
東海	.1	.1	1.0	2.9	.6	.3	.0	.7	.0	.0	.2	.0	.3	.2	.2	.0	.0	.2	.0	.0	.0
近畿	.2	.3	1.0	4.0	.7	.2	.1	.5	.0	.0	.1	.0	.3	.0	.4	.0	.1	.2	.0	.0	.0
中国四国	.1	.3	1.1	5.1	.7	.4	.1	.6	.0	.0	.2	.0	.2	.0	.8	.0	.1	.1	.0	.0	.0
九州沖縄	.3	.5	.8	7.0	.7	.7	.1	.7	.0	.0	.1	.0	.3	.1	.9	.0	.0	.3	.0	.0	.0

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。(11月7日集計) 愛媛県基幹感染症情報センター

全国 全数把握感染症 第44週 (2007.10.29 ~ 11.4)

疾病名	二類 (2) 結核	三類感染症					四類感染症														五類感染症																		
		(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ポツリヌス症	(33) マラリア	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌	
全 国	292	3	70		1	1	1		1			4	1	4	2				3		15	1	11	4	1		1		17					8	1		2		
第44週報告数	四 国	愛 媛 県	7																																				
		香 川 県	2																																				
		徳 島 県	2																																				
		高 知 県	2																																				
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	5		3																	1				1													
		東 北 道	20		5																	1	1												1				
		関 東 圏	113		2	10		1					3	1						1		6		4	1				12				3			1			
		甲信越北陸	12			9										1					1		3		1			1									1		
		東 海 道	22			7							1								1		3		2					1				2					
		近 畿 圏	39		1	7		1																3						2				1					
中国四国	30			4										1	1								1					1											
九州沖縄	51			25					1													1	1					1					2						
週 推 移	全 国	44週	292		3	70		1	1	1		1		4	1	4	2			3		15	1	11	4	1		1		17				8	1		2		
		43週	281	1	8	102	1	1	2				2	2	2	2						9	3	10	2	3		1	1	10	1		5	1					
		42週	223		5	126	1	1	1				1	1	1						1		11		5	2	1		1		12			5	2		1		
		41週	223	1		166	1	2			1		1	3	6					3		9		4	4			1		16			12	1			1		
2007年累積数	四 国	全 国	15036	12	408	4222	42	17	49	130	13	28	4	3	109	81	75	7	1	2	46	10	548	25	654	198	194	6	119	84	1228	44	13	592	80		65		
		愛 媛 県	213		3	24						1												6		4	1	1		6	1	9			6				
		香 川 県	86		2	12							3											3		1	2	1		2	1	3			4				
		徳 島 県	123		1	18																		2		3			1	3	1			1			1		
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	426		6	107	1		9	7	10	1									1	3	28		20	5	10		2	6	18			11	4		1		
		東 北 道	784	2	19	504	4	3	4	12		5			41	1	1				2		40		36	10	12		3	6	34		2	25	8		5		
		関 東 圏	5410	7	199	1073	15	9	9	40	3	8	1	3	16	43	1					28	5	159	6	282	56	59	2	36	29	626	25	4	231	25		32	
		甲信越北陸	770		14	350	2	1	3	7		1			9	2		2				2		58	1	28	12	13	2	10	6	26	2		19	6	6		
		東 海 道	1933		61	296	5		15	14		3			6	6	12					2	1	84	1	72	12	8		12	8	172	3	1	98	5	10		
		近 畿 圏	2355	3	69	825	13	3	4	23		5			10	18	14		1			11		76		142	51	47		23	7	220	10	2	53	8		8	
中国四国	1403		29	329	1		3	12		2	3		7	3	20	2				2		54		28	38	14	1	21	13	52	4	1	38	2		2			
九州沖縄	1955		11	738	1	1	2	15		3			20	8	27	3					1	49	17	46	14	31	1	12	9	80		3	117	22		1			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。